

様式第4のル (第4条、第5条関係)

(表)
移送取扱所構造設備明細書

事業の概要							
配管の設置	地上設置	有・無	配管の諸元	溶接	方 法		
	地下設置	有・無			機 器		
	道路下設置	有・無			材 料		
	線路下設置	有・無		伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有・無		防食被覆	塗装 覆材	塗装材料	
	海上設置	有・無				覆装材料	
	海底設置	有・無		防食被覆の方法			
	道路横断設置	有・無		電気防食	対地電位平均値		
	線路下横断設置	有・無			電位測定端子間隔 km		
	河川等横断設置	有・無			防食の種類		
	専用 ^{ずい} 隧道内設置	有・無		加熱又は加温設備 有・無			
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有・無		漏えい拡散防止措置の方法			
	橋への取付け設置	有・無		運転状態の監視装置 要・不要(有無)			
配管の諸元	配管	延 長	km	保安設備	配管系の警報装置 要・不要(有無)		
		外 径	mm		安全制御装置 要・不要(有無)		
		厚 さ	mm		圧力安全装置 要・不要(有無)		
		材 料			圧力安全装置の材料		
		条 数	条		漏えい検知装置 要・不要(有無)		
	最大常用圧力		kPa	漏えい装置 検	流量測定	秒	
	弁の材料				圧力測定器設置 間隔	km	
	管継手	溶接管継手材料		漏えい検知口設置間隔 m			
		フランジ式継手材料		緊急遮断弁 要・不要(有無)			
		絶縁用継手材料		緊急遮断弁設置間隔 km			

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)		ポ ン プ 室 の 構 造 等	ポ	種類・型式				
	感震装置等		要・不要(有無)			ン	全揚程	m			
	感震装置等	感震装置設置間隔		km		プ	吐出量	kl/時			
		強震計	設置間隔			km		室	基	数	基
			性能								
	通報設備		要・不要(有無)			ポ	壁				
	警報装置の種類					ン	床				
	化学消防自動車		要・不要(有無)			プ	柱				
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数			台		は	り		
			設置場所					屋	根		
		巡回監視車	台数			台		窓			
			設置場所					出入口			
		資機材倉庫設置場所				階	数				
		資機材置場設置間隔		km		建築面積	m ²				
予備動力源の容量				延べ面積	m ²						
保安用接地		有・無		ピグ	取扱い装置	有・無					
標識等	標識	位置標識設置間隔		m		火 設 備					
		注意標示設置間隔		m							
	注意標識設置場所										
その他必要な事項											